

1948年といいますから、いまから70年前以上に国連で世界人権宣言が採択され、12月10日を「人権デー」としたとあります。人種、貧富、性別、地域、病気等で差別されてきた人々の歴史を振り返り、世界人権宣言が採択されたものと考えます。

日本でも1949年から12月10日を最終日とする一週間を「人権週間」と定め、様々な取り組みを重ねてきました。森東小学校においても、人権を考える時間として、11/30の2校時に「いごちのいい学校」にするためというこゝろで、たてわりグループによる話し合いをし、それぞれのグループごとに標語を考えました。また翌日のテレビ放送集会では、校長から「おなじとちがう」という詩を紹介して、同じことや違うことが当たり前であり、それらが重なることで様々な力が生み出されるといった講話をさせていただきました。

この機会にぜひご家庭でも「人権」について少し考えてみてはいかがでしょうか。

おなじだね

森東小学校に かよっていること

一日が24時間 ということ

ほめられたら ちよつとでれくさいこと

楽しかったら えがおになること

たすけられたら うれしくなること

かなしかつたら なみだを流すこと

いじわるされたら かなしくなること

一人ぼっちが さみしいこと

わたしとあなた

いっぱい おなじが あるんだね

でも ぜんぶ おなじ?

ちがうね

すきな べんきようや とくいな うんどう

おおきくなつたら やつてみたいこと

はだの 色や かみのけの かんじ

せいの 高さや 声の だしかた

よくへる 色えんびつの色

言われて 苦しくなることばや されて かなしくなること

あなたとわたし

いっぱい ちがいが あるんだね

でも ちがうことは いけない?

すてきだね

なにかを 上から見たり下から見たり かたちが変わって おもしろい

いろいろな声があつると うつくしい歌になる

たくさんの色で かかれた絵は とてもきれい

おおぜい みんなが集まれば 一人じゃできないことができる

おなじでちがう ちがっておなじ

わたしとあなた あなたとわたし

「おなじ」と「ちがう」が たくさんあるから
とつても すてきに思えるよ